

令和7年度 生命地域妙高環境会議総会 次第

日時：令和7年4月15日（火）15:30～17:00

会議：妙高市役所 5階 議会委員会室

1. 開 会

2. あいさつ（鳥居議長）

3. 自己紹介

4. 議 事

報 告	委員の交代について
議案第1号	第2次妙高山・火打山地域自然資産地域計画について
議案第2号	令和6年度 生命地域妙高環境会議事業報告について
議案第3号	令和6年度 生命地域妙高環境会議一般会計決算報告について
議案第4号	令和6年度 入域料事業報告について
議案第5号	令和6年度 入域料特別会計決算報告について
議案第6号	令和7年度 生命地域妙高環境会議事業計画（案）について
議案第7号	令和7年度 生命地域妙高環境会議一般会計予算（案）について
議案第8号	令和7年度 入域料事業計画（案）について
議案第9号	令和7年度 入域料特別会計予算（案）について

5. そ の 他

6. 閉 会

生命地域妙高環境会議

委 員 名 簿

任期：R6.4.1からR8.3.31まで

氏 名	委員（所属・役職）	備 考
鳥 居 敏 男	一般財団法人 自然公園財団 専務理事	議 長
城 戸 陽 二	妙高市 市長	
土 屋 俊 幸	東京農工大学 名誉教授	入域料部会部会長
小 林 篤	長野県環境保全研究所 自然環境部 技師	
濁 川 明 男	妙高里山保全クラブ 顧問	
菅 野 由起子	公益社団法人日本山岳ガイド協会	監 事

氏 名	顧問・アドバイザー（所属・役職）	備 考
秋 本 周	環境省信越自然環境事務所 妙高高原自然保護官事務所 自然保護官	
本 田 誠	林野庁関東森林管理局 上越森林管理署 行政専門員	
高 埜 亜 希	新潟県上越地域振興局健康福祉環境部 環境センター 環境課長	

令和 6 年度 生命地域妙高環境会議事業報告について

1 生物多様性保全活動の推進

○いもり池のスイレン駆除活動

予算額 3,300,000 円 決算額 3,629,273 円

【第 1 回：6 月 22、23、27、28 日の 4 日間】計 69 名

(地元地区、環境サポーターズ、ビジターセンター、環境省との協働)

- ・ 水面藻刈船によるスイレンの刈取り
- ・ 防草シートの連結作業及び湖底敷設のための土のう作成
- ・ 防草シートの湖底敷設作業（防草シート 1,400 m²）

【第 2 回：9 月 28、29 日の 2 日間】計 48 名

(地元地区、環境サポーターズ、ビジターセンター、環境省との協働)

- ・ 水面藻刈船によるスイレンの刈取り
- ・ 湖底敷設（修復用）のための土のう作成





刈取り前

→

刈取り後



○笹ヶ峰高原におけるオオハンゴンソウの駆除活動

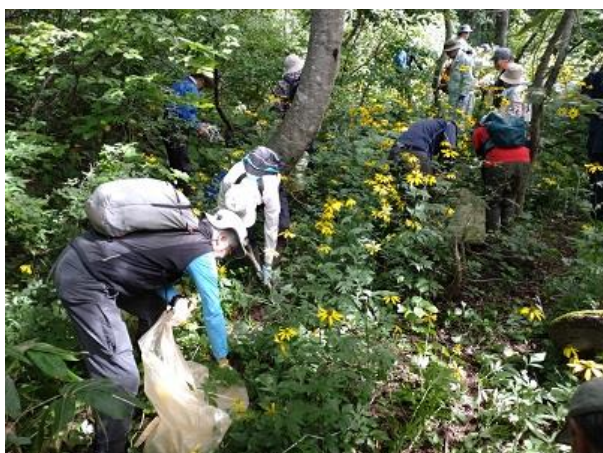
予算額 400,000 円 決算額 362,951 円

【8月16日】計62名

(地元地区、地元保全団体、環境サポーターズ、環境省との協働)

・笹ヶ峰オオハンゴンソウ駆除作業評価業務委託

⇒オオハンゴンソウの繁殖状況と駆除作業の効果を定量的に把握し、
活動指標とするため発注したもの



○いもり池湿原ヨシ刈り活動

予算額 30,000 円 決算額 2,918 円

【11月9日】計25名

(ビジターセンター、環境サポーターズ、環境省との協働)

・いもり池湿原南端一部においてヨシ刈りを実施



2 プロジェクトの推進

○火打山自然再生プロジェクト

(事業実施に当たっては、入域料及びクラウドファンディングを充当)

(1) ライチョウ保護対策事業 ※生命地域妙高環境会議入域料会計と合算事業

予算額 2,500,000 円 決算額 2,759,650 円

(入域料会計との合算 予算額 5,100,000 円 決算額 3,073,435 円)

①令和6年度妙高戸隠連山国立公園火打山周辺におけるライチョウ生息地回復調査委託

予算額 1,300,000 円

決算額 1,386,000 円

(入域料会計分 決算額 154,000 円)

【8月21日～23日】計92名

(環境省、森林管理署、環境サポーターズとの協働)

・火打山山頂直下及びライチョウ平においてイネ科植物の刈り取りを実施



②令和6年度頸城山塊ライチョウ個体群生息地実態把握調査委託

予算額 1,000,000円 決算額 891,000円

(入域料会計分 決算額 99,000 円)

A) 繁殖期及び非繁殖期におけるライチョウ個体数調査

B) 大型哺乳類の生息実態調査

③ライチョウ捕食動物糞のDNA調査委託

予算額 200,000 円 決算額 450,000 円

(入域料会計分 決算額 50,000 円)

④その他事業実施のためのボランティア保険料及び振込手数料等

決算額 32,650 円

(入域料会計分 決算額 10,785 円)

○奥山、里山、里川の再生・保全プロジェクト

予算額 60,000 円 決算額 60,825 円

【9月8日】30名（環境サポーターズ、里山保全クラブ、県退公連との協働）

・ふる里の川 渋江川クリーン作戦

【利和6年度分】（関川水系漁業協同組合）

・里川保全負担金



《関連事業》

- ・登山道整備
- ・里山の整備活動
- ・有害鳥獣の捕獲及び捕獲技術講習会
- ・自然体験プログラムの開催 など

3 情報発信機能の充実

- 環境会議公式ホームページによる情報発信（ホームページの一部改修）
- 火打山登山道でのスマートフォンを活用した自然環境等の情報提供システム「火打山ナビ」の運用

4 環境サポーターズ制度の運営

- 環境会議が進める生物多様性保全活動や自然体験活動等への協力
 - ・令和6年度末現在 393 名が登録（令和5年度末から 32 名の増）
 - いもり池スイレン駆除活動、ライチョウ生息環境保全活動（イネ科植物刈取り）、渋江川クリーン作戦、オオハンゴンソウ駆除活動、いもり池湿原ヨシ刈りへの参加



5 希少野生動植物保護活動

- 妙高市希少野生動植物保護条例に則った指定希少野生動植物の保護
 - ・ 指定希少野生動植物捕獲禁止の啓発看板の設置 4月から10月まで
 - ・ 希少野生動植物保護監視員による監視及び指導活動 通年
 - ・ 指定希少野生動植物の現地調査（有識者、ビジターセンター、環境省同行）
- 高山植物等の保護に向けた啓発活動の実施
 - ・ 盗掘防止看板の設置 5月から10月まで

6 笹ヶ峰高原除草清掃活動

- 笹ヶ峰集団施設地区歩道草刈り及び清掃活動
 - ・ 遊歩道の草刈り、倒木処理及び清掃活動等 6月から10月まで

7 自主財源確保に向けた取組

- 自然環境保全のための入域料の取組の実施（同会議入域料部会）
収受額 4,975,535 円（R5 年度：4,855,425 円）
- 郵便振替、つながる募金、第一スーパー（レジ袋の売上を寄附）、ビジターセンター募金箱等からの寄附等 合計 219,395 円
- 《関連事業》
 - ・ ライチョウ保護のためのクラウドファンディングの実施（市環境生活課）
寄附額 2,478,000 円（R5 年度：2,468,000 円）

8 その他

- 山岳環境保全のための登山道整備員研修
- いもり池周辺環境保全作業

令和6年度 生命地域妙高環境会議一般会計決算報告について

1. 歳入

(単位:円)

款	項	目	予 算	決 算	差 額	備 考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	8,984,734	7,703,036	△ 1,281,698	市負担金
2 補助金	1 補助金	1 補助金	0	0	0	
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	1,075,656	1,075,656	0	前年度繰越金
4 受託費	1 受託費	1 受託費	550,000	550,000	0	環境省委託費
5 諸収入	1 諸収入	1 雑収入	89,610	219,395	129,785	各種寄附、決算利息
		合 計	10,700,000	9,548,087	△ 1,151,913	

2. 歳出

(単位:円)

款	項	目	予 算	決 算	差 額	備 考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	330,000	154,808	△ 175,192	委員謝金、費用弁償
	2 事務費	1 事務費	1,370,000	688,885	△ 681,115	事務消耗品、車両管理費 ほか
2 事業費	1 事業費	1 スイレン駆除	3,300,000	3,629,273	329,273	保険代金、池底シート、刈取り関係資材ほか
		2 オオハンゴンソウ駆除	400,000	362,951	△ 37,049	保険代金、駆除作業評価業務委託
		3 火打山自然再生	2,500,000	2,759,650	259,650	生息地回復調査委託ほか 財源：クラウドファンディング寄附金2,468,000円
		4 渋江川クリーン作戦	30,000	5,561	△ 24,439	保険代金、消耗品
		5 里川保全負担金	60,000	60,825	825	里川保全負担金
		6 希少野生動植物保護活動	30,000	12,000	△ 18,000	有識者謝金
		7 ミズバショウ増殖事業	0	0	0	
		8 いもり池ヨシ刈り	30,000	2,918	△ 27,082	保険代金、消耗品
		9 夢見平湿原保全活動	70,000	0	△ 70,000	
		10 笹ヶ峰高原除草清掃活動	532,000	462,040	△ 69,960	環境省委託費充当事業 ※車代等については事務費で一括計上
		11 ホームページ運営費	250,000	114,125	△ 135,875	ホームページ保守・改修委託
		12 環境サポーターズ制度推進費	1,500,000	0	△ 1,500,000	
3 予備費	1 予備費	1 予備費	298,000	0	△ 298,000	
次年度繰越金				1,295,051		
		合 計	10,700,000	9,548,087	△ 1,151,913	

【次年度繰越金の内訳】寄附金及び寄附による事業の執行残額は、次年度へ繰越する。

項 目	金 額	摘 要
繰越金	1,075,656	過年度繰越金（令和5年度までの寄附金等）
諸収入	219,395	令和6年度の寄附金等
合 計	1,295,051	

【戻入額の考え方】市負担金については、精算して返納する。

市負担金 8,984,734円＋環境省委託費 550,000円－歳出額 8,253,036円
 ＝ 市会計への戻入額 1,281,698円 (歳出合計－次年度繰越金)

令和 6 年度 入域料事業報告について

1 妙高山・火打山地域自然資産地域計画の策定

第 1 次計画が令和 6 年度をもって期間満了となることから次期計画を策定

(1) 入域料に関する利用者アンケートを実施

対 象 者：妙高山、火打山への登山者で笹ヶ峰登山口に下山した者

実施期間：令和 6 年 7～10 月のうち合計 14 日間 12：00～17：00

調査場所：笹ヶ峰登山口

方 法：下山時に調査票を配布し、現地もしくは後日ウェブにて回収

回 答 数：902 人（前回 930 人）

(2) 策定スケジュール

<令和 6 年>

7 月～10 月 アンケート実施

9 月～12 月 事務局においてアンケート集計、現計画の事後評価

<令和 7 年>

1 月 16 日 次期計画（素案）の審議（令和 6 年度 第 2 回入域料部会）

2 月 13 日 次期計画（案）の審議（令和 6 年度 第 3 回入域料部会）

3 月 3 日～4 月 1 日 パブリックコメントの実施

4 月中旬 次期計画（最終版）の承認（令和 7 年度 第 1 回入域料部会）

6 月 1 日 「第 2 次妙高山・火打山地域自然資産地域計画」施行（予定）

2 入域料充当事業

（事業実施に当たっては、入域料及びクラウドファンディングを充当）

(1) ライチョウ保護対策事業 ※生命地域妙高環境会議一般会計と合算事業

予算額 2,600,000 円 決算額 313,785 円

（環境会議との合算 予算額 5,100,000 円 決算額 3,073,435 円）

①令和 6 年度妙高戸隠連山国立公園火打山周辺におけるライチョウ生息地回復調査委託

予算額 1,100,000 円

決算額 154,000 円

（環境会議一般会計分

決算額 1,386,000 円）



②令和6年度頸城山塊ライチョウ個体群生息地実態把握調査委託

予算額 1,000,000円 決算額 99,000円

(環境会議一般会計分 決算額 891,000円)

A) 繁殖期及び非繁殖期におけるライチョウ個体数調査

B) 大型哺乳類の生息実態調査



③ライチョウ捕食動物糞のDNA調査委託

予算額 500,000円 決算額 50,000円

(環境会議一般会計分 決算額 450,000円)

④その他事業実施のためのボランティア保険料及び振込手数料等

決算額 10,785円

(環境会議一般会計分 決算額 32,650円)

(2) 登山道整備事業

予算額 2,000,000円 決算額 2,063,326円

①妙高山・火打山地域における登山道整備事業(歳入充当による市実施事業)

予算額 1,150,000円 決算額 847,968円

箇所: 火打山登山道 富士見平から高谷池ヒュッテ方面(約500m)

内容: 洗堀箇所の登山道整備、周辺の植生回復対応



②登山道整備資材購入・輸送

予算額 750,000 円 決算額 1,215,358 円

箇所：火打山登山道 富士見平から高谷池ヒュッテ方面

内容：木道整備のための木材購入・防腐処理、高谷池ヒュッテまでの空輸
(120mm×1mの角材 150 本及びボルト等)



③火打山登山道足洗い場設置

予算額 100,000 円 決算額 0 円

箇所：火打山笹ヶ峰登山口付近

内容：足洗い場の設置（令和5年度～）

6月14日設置、11月5日撤去



3 その他

(1) 入域料協力者が観光施設等で割引特典を受けることができる取組の実施

・妙高高原ふれあい会館：入浴料の割引

(2) 入域料充当事業の広報（ホームページや収受場所での掲示）

・環境会議ホームページによる実施結果の公表

・各収受場所におけるポスターの掲示

(3) 燕温泉登山口の入域料箱の追加設置

- ・入域料箱を2か所（登山口、駐車場）に設置し、見落とし防止を図った



登山口



駐車場

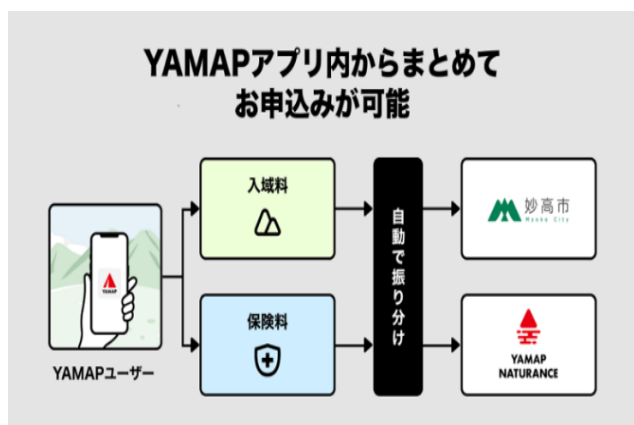
(4) 携帯トイレの普及啓発

- ・笹ヶ峰登山口での自動販売機による販売：販売数 120 個
- ・燕温泉大日屋での販売：販売数 25 個
- ・妙高高原ビジターセンターでの販売：販売数 10 個
- ・笹ヶ峰及び燕温泉登山口に携帯トイレ回収ブースの設置及び定期的な廃棄物の回収
- ・山域での携帯トイレ利用促進のため、笹ヶ峰登山口及び燕温泉登山口に設置している携帯トイレ回収ボックスの鍵を開放し誰でも利用できるように改善



(5) 登山保険付き入域料による事前決済の導入

- ・YAMAPと連携した登山保険付き入域料による事前決済を試験導入
- ・開始日
令和6年10月7日～
- ・利用者（開始～年度末）
22人



令和6年度 入域料特別会計決算報告について

1. 歳入

(単位:円)

款	項	目	予 算	決 算	差 額	備 考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	199,140	139,493	△ 59,647	市からの会議費に対する負担金
2 協力金	1 協力金	1 協力金	4,800,000	4,975,535	175,535	入域料総額
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	4,514,969	4,514,969	0	前年度繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 諸収入	85,891	4,935	△ 80,956	携帯トイレ売上 2,000円 決算利息 2,935円
合 計			9,600,000	9,634,932	34,932	

2. 歳出

(単位:円)

款	項	目	予 算	決 算	差 額	備 考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	199,140	139,493	△ 59,647	部会謝金等
	2 事務費	1 事務費	200,000	122,026	△ 77,974	・燕温泉登山口入域料箱作成 ・収受にかかる消耗品 ・登山保険付き入域料手数料 ・標柱作成委託 ほか
	3 広告費	1 広告費	200,000	100,265	△ 99,735	告知チラシ等
2 事業費	1 事業費	1 ライチョウ保護対策事業	2,600,000	313,785	△ 2,286,215	・ライチョウ生息地回復調査委託 ・頸城山塊ライチョウ個体群生息地実態把握調査委託 ・ライチョウ捕食動物糞のDNA調査委託
		2 登山道整備事業	2,000,000	2,063,326	63,326	・登山道整備委託負担金 ・登山道整備資材輸送業務委託 ・木道材料購入費 ほか
		3 収受員賃金	400,000	252,080	△ 147,920	笹ヶ峰登山口収受員賃金
		4 調査員賃金	400,000	119,060	△ 280,940	計画策定に伴うアンケート調査員賃金
		5 燕管理費	60,000	53,964	△ 6,036	燕登山口収受・返礼品管理
		6 協力者記念品	1,100,000	1,045,825	△ 54,175	木製キーホルダー10,000個
		7 携帯トイレ購入	60,000	39,600	△ 20,400	携帯トイレ150個
	2 繰越事業費	1 ライチョウ事業分繰越事業費	1,149,922	3,869,962	3,090,539	ライチョウ事業分 過年度 2,246,137円 当年度 1,623,825円
		2 登山道整備事業分繰越事業費	1,145,047	1,515,546		登山道整備事業分 過年度 △108,279円 当年度 1,623,825円
3 予備費	1 予備費	1 予備費	85,891	0	△ 85,891	
合 計			9,600,000	9,634,932	34,932	

【戻入額の考え方】市負担金の会議費については、精算して返納する。

市負担金 199,140円－会議費支出 139,493円＝市会計への戻入額 59,647円

【繰越事業費の考え方】

繰越事業費（事業別）＝過年度繰越事業費＋当年度繰越事業費（当該年度の会計残額を折半）

監 査 報 告 書

令和6年度の生命地域妙高環境会議会計の経理について監査を実施しましたので、その結果を下記のとおり報告します。

記

1. 監査年月日 令和7年4月11日
2. 監査事項 令和6年度 生命地域妙高環境会議一般会計
 令和6年度 生命地域妙高環境会議入域料特別会計
3. 監査結果 経理については、関係諸帳簿及び証拠書類ともよく整理され、事務は適正に執行されていることを認めました。

監 事

菅野由起子 

令和 7 年度 生命地域妙高環境会議事業計画（案）について

1 生物多様性保全活動の推進

○いもり池のスイレン等外来生物（植物）の駆除活動の実施

予算額 3,650,000 円

・池の平温泉区協議会との連携によるスイレン駆除活動

※防草シートの湖底への敷設 1,200 m²

※専用ボートによるスイレン駆除作業（春・秋 2 回実施）

○オオハンゴンソウの駆除活動（笹ヶ峰高原及び燕温泉登山口、入域料も充当）

予算額：100,000 円（入域料会計分 予算額 300,000 円）

※燕温泉登山口については、R7 年度からの新規（森林管理署との連携）

○いもり池湿原ヨシ刈り活動

予算額 30,000 円

2 プロジェクトの推進

○火打山自然再生プロジェクト

・クラウドファンディング充当事業（入域料も充当）

予算額 2,560,000 円（入域料会計分 予算額 640,000 円）

「妙高戸隠連山国立公園火打山周辺におけるライチョウ生息地回復調査委託」

予算額：1,360,000 円（入域料会計分 予算額 340,000 円）

「頸城山塊ライチョウ個体群生息地実態把握調査委託」

予算額：800,000 円（入域料会計分 予算額 200,000 円）

「ライチョウ捕食動物糞の DNA 調査委託」

予算額：400,000 円（入域料会計分 予算額 100,000 円）

○奥山、里山、里川の再生・保全プロジェクト

・里川保全負担金 予算額 61,000 円

里川の環境や生態系の保全のため、関川水系の監視や現況調査を関川水系
漁協へ依頼するもの。

・ふる里の川普請 予算額 20,000 円

里川の清掃活動（渋江川クリーン作戦）

○（新）高層湿原保全事業（入域料も充当）

・高層湿原調査（5 年計画事業）

予算額：200,000 円（入域料会計分 予算額 500,000 円）

現地確認踏査及び資料の収集・整理

≪関連事業≫

・登山道整備

・有害鳥獣の捕獲及び捕獲技術講習会

・里山の整備活動

・自然体験プログラムの開催 など

3 情報発信機能の充実

- 環境会議公式ホームページによる情報発信
- 火打山登山道でのスマートフォンを活用した自然環境等の情報提供システム「火打山ナビ」の運用

4 環境サポーターズ制度の運営

- 環境会議が進める生物多様性保全活動やプロジェクトを実施するためのボランティア団体の運営及び会員募集（※令和6年度から、団体登録を開始。登録した団体名はホームページに掲載）
- 環境サポーターズスキルアップ講習会の開催
- 環境サポーターズ加入者には、国立公園オリジナルTシャツ及び活動キャップの進呈
- 令和7年度は、妙高戸隠連山国立公園分離独立10周年のため記念Tシャツ作成

5 希少野生動植物保護活動

- 妙高市希少野生動植物保護条例に則った指定希少野生動植物の保護
 - ・指定希少野生動植物捕獲禁止の啓発看板設置
 - ・希少野生動植物保護監視員による監視及び指導活動
 - ・指定希少野生動植物の現地調査

6 夢見平湿原保全活動

- 夢見平湿原・遊歩道の現況把握調査、環境保全作業

7 笹ヶ峰高原除草清掃活動

- 笹ヶ峰高原における遊歩道の除草及び清掃活動

8 自主財源の確保

- 入域料収受活動の実施（入域料部会）
- 各種寄付金の受付
- ◀関連事業▶
 - ・ライチョウ保護のためのクラウドファンディングの実施（市環境生活課）

9 その他

- 山岳環境保全のための登山道整備員研修の実施
- いもり池周辺環境保全作業及び自然観察遊歩道の設置

令和7年度 生命地域妙高環境会議一般会計予算（案）について

1. 歳入

（単位：円）

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	備 考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	9,174,928	8,984,734	190,194	市負担金 ※クラウドファンディング2,478,000円含む
2 補助金	1 補助金	1 補助金	0	0	0	
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	1,295,051	1,075,656	219,395	令和6年度からの繰越金
4 受託費	1 受託費	1 受託費	668,000	550,000	118,000	環境省からの委託費
5 諸収入	1 諸収入	1 雑収入	62,021	89,610	▲ 27,589	各種寄付金、利息ほか
		合計	11,200,000	10,700,000	500,000	

2. 歳出

（単位：円）

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	備 考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	380,000	330,000	50,000	委員謝金、費用弁償
	2 事務費	1 事務費	1,000,000	1,370,000	▲ 370,000	事務消耗品、車両管理費 ほか
2 事業費	1 事業費	1 スイレン駆除	3,650,000	3,300,000	350,000	池底シート、刈り取り委託、刈り取り関係資材、保険代金 ほか
		2 オオハンゴンソウ駆除	100,000	400,000	▲ 300,000	駆除作業評価業務委託、空撮業務委託、保険代金
		3 ライチョウ保護・火打山自然再生	2,560,000	2,500,000	60,000	生息地回復調査委託、個体群生息地実態把握調査委託、捕食動物糞のDNA調査委託ほか
		4 渋江川クリーン作戦	20,000	30,000	▲ 10,000	保険代金、消耗品
		5 里川保全負担金	61,000	60,000	1,000	関川水系の監視・現況調査
		6 希少野生動植物保護活動	50,000	30,000	20,000	有識者謝金
		7 高層湿原保全事業	200,000	0	200,000	現地確認踏査、計画書作成委託、植生・気象に関する資料の収集・整理委託
		8 いもり池ヨシ刈り	30,000	30,000	0	保険代金、消耗品
		9 夢見平湿原保全活動	70,000	70,000	0	材料代、消耗品
		10 笹ヶ峰高原除草清掃活動	650,000	532,000	118,000	環境省委託費充当事業 ※車代等については事務費で一括計上
		11 ホームページ運営費	250,000	250,000	0	ホームページ保守・改修委託
		12 環境サポーターズ制度推進費	1,500,000	1,500,000	0	サポーターズキャップ作成委託 10周年記念Tシャツ作成委託
3 予備費	1 予備費	1 予備費	679,000	298,000	381,000	
		合計	11,200,000	10,700,000	500,000	

令和 7 年度 入域料事業計画（案）について

1 入域料の収受実施内容

（1）収受場所

- ①笹ヶ峰登山口 ②燕温泉登山口 ③新赤倉登山口
- ④妙高高原ビジターセンター ⑤インターネットを利用した事前決済

（2）収受期間

令和 7 年 7 月 1 日（火）から 10 月 31 日（金）まで

（3）収受方法

①笹ヶ峰登山口

- ・土日祝日等登山者が多く見込まれる日の午前 5 時から午前 10 時まで収受員を配置し有人による収受を行う。
- ・収受員賃金等収受コストの効率化を図るため、収受員の配置日数は概ね令和 6 年度を上限とし、減員に向けた措置を取る。
- ・収受員配置時は、PayPay での収受も受け付ける（R 5 年度から導入）。
- ・収受員が配置されていない時間は、入域料箱で無人による収受を行う。

②燕温泉登山口

- ・終日入域料箱による収受を行う。

③新赤倉登山口（スカイケーブル乗り場）

- ・終日入域料箱による収受を行う。

④妙高高原ビジターセンター

- ・入域料の取組の周知を目的に、入域料箱による収受を行う。

⑤インターネットを利用した事前決済

- ・Syncable による事前決済（R 3 年度～）
- ・YAMAP と連携した登山保険付き入域料による事前決済（令和 6 年度～）

（4）金額

500 円（任意）

（5）返礼品

- ・木製キーホルダー
- ・携帯トイレ
- ・ライチョウピンバッジ（1,000 円以上の寄付者）

- 2 入域料充当事業 ※市負担金（クラウドファンディング）も充当
- (1) ライチョウ保護対策事業 ※生命地域妙高環境会議一般会計と合算事業
 予算額 640,000 円（環境会議一般会計分 予算額 2,560,000 円）
- ①令和7年度妙高戸隠連山国立公園火打山周辺におけるライチョウ生息地回復調査委託
 予算額：340,000 円（環境会議一般会計分 予算額 1,360,000 円）
 箇所：ライチョウ平事業区
 内容：・環境改善事業
 ・センサーカメラ調査
 ・イネ科植物除去作業
 ・ライチョウ捕食者に係る糞調査
- ②令和7年度頸城山塊ライチョウ個体群生息地実態把握調査委託
 予算額：200,000 円（環境会議一般会計分 予算額 800,000 円）
 箇所：火打山及び焼山周辺
 内容：個体数調査
- ③ライチョウ捕食動物糞のDNA調査委託
 予算額：100,000 円（環境会議一般会計分 予算額 400,000 円）
 内容：・上記①で採取したライチョウ捕食者の糞のDNA分析を行う。
- (2) 登山道整備事業
 予算額 1,660,000 円
- ① 妙高山・火打山地域における登山道整備事業（整備箇所は別紙のとおり）
 予算額：1,500,000 円（歳入充当による市発注事業）
 箇所：妙高山（胸突き八丁～天狗堂～光善寺池上）
 内容：洗堀箇所の登山道整備、周辺の植生回復対応
- ② 火打山登山道足洗い場設置
 予算額：50,000 円
 箇所：笹ヶ峰登山口付近
 内容：足洗い場の改修
- ③ 登山者カウンター設置
 予算額：110,000 円
 内容：笹ヶ峰登山口に登山者カウンター設置
- (3) オオハンゴンソウ駆除事業
 予算額：300,000 円（環境会議一般会計分 予算額 100,000 円）
 箇所：笹ヶ峰高原、いもり池周辺、燕温泉登山口周辺
 内容：・特定外来生物であるオオハンゴンソウの駆除
 ・笹ヶ峰オオハンゴンソウ空撮業務委託
 ・笹ヶ峰オオハンゴンソウ駆除作業評価業務委託

(4) 高層湿原保全事業

予算額 500,000 円 (環境会議一般会計分 予算額 200,000 円)

①現地確認踏査

予算額: 320,000 円 (環境会議一般会計分 予算額 130,000 円)

内 容: 機械設置箇所及び植生調査箇所の確認、計画書作成委託

②資料の収集・整理

予算額: 180,000 円 (環境会議一般会計分 予算額 70,000 円)

内 容: 植生及び気象に関する資料の収集・整理委託

(5) 携帯トイレ普及事業

予算額: 60,000 円

内 容: 携帯トイレの普及啓発、利用者実態調査の実施

3 その他

(1) 入域料協力者が観光施設等で割引特典 (入浴割引ほか入域料特別特典など) を受けることができる取組の拡大

(2) 入域料充当事業の広報の強化 (ホームページや収受場所での掲示)

(3) 令和7年度からライチョウ保護と登山道整備以外にも、計画に基づき地域自然環境保全等事業に入域料を充当することから、財政計画に基づき環境会議一般会計予算 (市負担金) や繰越事業費を運用しながら実施予定

(4) 高層湿原保全事業は、令和7年度中に長期的な調査の方向性を立案

R7年度 入域料充当 登山道整備箇所



令和7年度 入域料特別会計予算（案）について

1. 歳入

(単位：円)

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	備 考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	120,860	199,140	△ 78,280	市からの会議費に対する負担金
2 協力金	1 協力金	1 協力金	4,800,000	4,800,000	0	@500円×9,600名
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	5,385,508	4,514,969	870,539	前年度からの繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 諸収入	93,632	85,891	7,741	預金利息等
		合計	10,400,000	9,600,000	800,000	

2. 歳出

(単位：円)

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	備 考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	120,860	199,140	△ 78,280	部会謝金等
	2 事務費	1 事務費	200,000	200,000	0	・収受にかかる消耗品 ・登山保険付き入域料手数料 ほか
	3 広告費	1 広告費	200,000	200,000	0	告知チラシ等
2 事業費	1 事業費	1 ライチョウ保護対策事業	640,000	2,600,000	△ 1,960,000	・ライチョウ生息地回復調査委託 ・頸城山塊ライチョウ個体群生息地実態把握調査委託 ・ライチョウ捕食動物糞のDNA調査委託
		2 登山道整備事業	1,660,000	2,000,000	△ 340,000	・登山道整備委託負担金 ・登山道整備資材輸送業務委託 ・木道材料購入費 ・登山者カウンター設置 ほか
		3 オオハンゴンソウ駆除事業	300,000	0	300,000	・保険代金 ・空撮業務委託 ・駆除作業評価業務委託
		4 高層湿原保全事業	500,000	0	500,000	・現地確認踏査、計画書作成委託 ・植生・気象に関する資料の収集・整理委託
		5 収受員賃金	400,000	400,000	0	笹ヶ峰登山口収受員賃金
		6 調査員賃金	0	400,000	△ 400,000	計画策定に伴うアンケート調査員賃金
		7 燕管理費	60,000	60,000	0	燕登山口収受・返礼品管理
		8 協力者記念品	1,600,000	1,100,000	500,000	・木製キーホルダー (@110円×10,000個) ・ピンバッジ (@440円×400個×2種) ・ピンバッジ台紙作成・印刷
		9 携帯トイレ購入	60,000	60,000	0	携帯トイレ (@300円×200個)
	2 繰越事業費	1 繰越事業費	4,565,508	ライチョウ事業 1,149,922	2,270,539	次年度以降の事業等へ充当
				登山道整備事業 1,145,047		
3 予備費	1 予備費	1 予備費	93,632	85,891	7,741	
		合計	10,400,000	9,600,000	800,000	